

2021 年度日本天文学会各賞について

2021 年度日本天文学会各賞は、2022 年 1 月 10 日の代議員総会において次のように決定しましたのでご報告いたします。

◇林忠四郎賞（1 氏）

千葉 柁司（ちば まさし）・東北大学 教授

研究の表題「銀河考古学および銀河スケールのダークマター分布の研究」

◇欧文研究報告論文賞（2 編）

- 論文題目：Big Three Dragons: A $z = 7.15$ Lyman-break galaxy detected in [O III] $88 \mu\text{m}$, [C II] $158 \mu\text{m}$, and dust continuum with ALMA

著者：Takuya Hashimoto, Akio K. Inoue, Ken Mawatari, Yoichi Tamura, Hiroshi Matsuo, Hisanori Furusawa, Yuichi Harikane, Takatoshi Shibuya, Kirsten K. Knudsen, Kotaro Kohno, Yoshiaki Ono, Erik Zackrisson, Takashi Okamoto, Nobunari Kashikawa, Pascal A. Oesch, Masami Ouchi, Kazuaki Ota, Ikkoh Shimizu, Yoshiaki Taniguchi, Hideki Umehata, and Darach Watson

出版年等：Vol. 71 (2019), No. 4, article id.71

- 論文題目：The formation of massive molecular filaments and massive stars triggered by a magnetohydrodynamic shock wave

著者：Tsuyoshi Inoue, Patrick Hennebelle, Yasuo Fukui, Tomoaki Matsumoto, Kazunari Iwasaki, and Shu-ichiro Inutsuka

出版年等：Vol. 70 (2018), No. SP2, article id. S53

◇研究奨励賞（3 氏）

- 稲吉 恒平（いなよし こうへい） 北京大学 Kavli 天文天体物理学研究所 助教

研究の表題「巨大ブラックホールの形成・成長過程に関する理論的研究」

- 堀田 英之（ほった ひでゆき） 千葉大学 大学院理学研究院 准教授

研究の表題「恒星ダイナモ活動の基礎物理としての星内部の熱対流磁気乱流に関する理論的研究」

- Kenneth Christopher Wong（ケネス クリストファー ワン）

国立天文台ハワイ観測所 プロジェクト研究員

研究の表題「強い重力レンズを用いた観測的宇宙論の研究」

◇天体発見賞（5 氏，11 件）

- 板垣 公一（いたがき こういち）氏 6 件

超新星 2021bge の発見，超新星 2021fxy の発見，超新星 2021hpr の発見，超新星 2021pfu の発見，新星 V606 Vul の発見，超新星 2021vaz の発見

- 中村 祐二（なかむら ゆうじ）氏 1 件

新星 V1405 Cas の発見

- 西村 栄男（にしむら ひでお）氏 2 件

新星 V6594 Sgr の発見，彗星 C/2021 01 (Nishimura) の発見

・上田 清二 (うえだ せいじ) 氏 1 件
新星 V1674 Her の発見

・徳岡 修二 (とくおか しゅうじ) 氏 1 件
超新星 2021afsj の発見

◇天体発見功労賞 (2 氏, 2 件)

・中村 祐二 (なかむら ゆうじ) 氏 1 件
新星 V6594 Sgr の独立発見

・金子 静夫 (かねこ しずお) 氏 1 件
新星 V6594 Sgr の独立発見

◇天文功労賞

長期的な業績 (1 氏, 1 件)

・金田 宏 (かねだ ひろし) 氏

「独自の画像ソフトウェアの開発と普及による国内アマチュア天文家の新天体搜索活動への貢献」

短期的な業績 (1 氏, 1 件)

・野口 敏秀 (のぐち としひで) 氏

「長期測光観測による新種の重力崩壊型超新星の発見への貢献」